

賛成

反対

討論

<一般会計予算>

反対

賛成

反対

賛成

賛成

木村洋子議員



菊地光明議員



黒沢一成議員



尾形英明議員



関清貴議員



学校統合は地域 コミュニティに 影響及ぼす

学校の統合をさらに推し進めようとする町の姿勢が透けて見える。全部の小学校を1つに統合することは、地域のコミュニティにも大きな影響を及ぼす。船越小学校の校舎は復興のシンボルとして4年前に建てられた新しい校舎で船越の子どもたちや住民のものである。子どもたちから大好きな学校を取り上げるべきではない。また、重税に苦しむ子育て世帯への税の負担軽減にも前向きではない。地域で安心して子どもを産み育てる施策になつていないので反対する。

復興事業の最終盤に向け、漸進的な取組みの予算

31年度の一般会計予算については、予算総額約130億円の事業費で復興事業の最終盤に向けて漸進的な取り組みの予算であると確信した。なかかつ学校再編の実施計画など、町長の最重要課題に向けた漸進的な積極的な予算であると確認したので賛成する。

失敗は失敗ではつきり分かるよう

学校統合に関しては、賛成、反対いろいろな意見があるだろうが、決めて従つて進めてもらいたい。またNPO問題に関しては、大きな失敗を二度と繰り返さないためにも慰靈碑の震災記録の中に一文を入れてほしかった。役場には手本になつてもらい、失敗は失敗ではつきり分かるようにしてもらいたい。予算に対する反対ではないが、全般として執行部に対して批判できるのは一般会計に対する反対であると考えており、それを行使して反対する。

大型予算、頑張つて執行を

東日本大震災から8年たつが、示された予算額は130億円という大型予算である。30年度から53・1%も減だが、まだまだ大きい予算である。頑張つて執行してもらいたいので賛成する。

町民の希望が詰め込まれた予算

31年度は復興完遂に向けた大切な年度であり、町民の長年の希望であつた給食センターが運営される前年である。その給食センターに関する予算が盛り込まれており大変いい。また学校再編については改修等も予算の中でも見ている。これから山田町を背負つて立つ児童生徒のための予算であり非常に喜ばしい。それ以外にも町民の生活になくてはならない予算が組み込まれている。31年度予算には町民の希望が詰め込まれていると思うので賛成する。